

2016年9月期 決算説明会 資料



2016年12月2日

当資料に記載されている、当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した、想定及び所信に基づくものであります。
実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性もありますので、ご承知おき下さい。

会社の事業に影響を与える可能性のある事項の詳細は、「2016年9月期 決算短信」の「事業等のリスク」をご参照ください。
但し、業績に影響を与える可能性のある要素は、「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意下さい。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直すなど、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

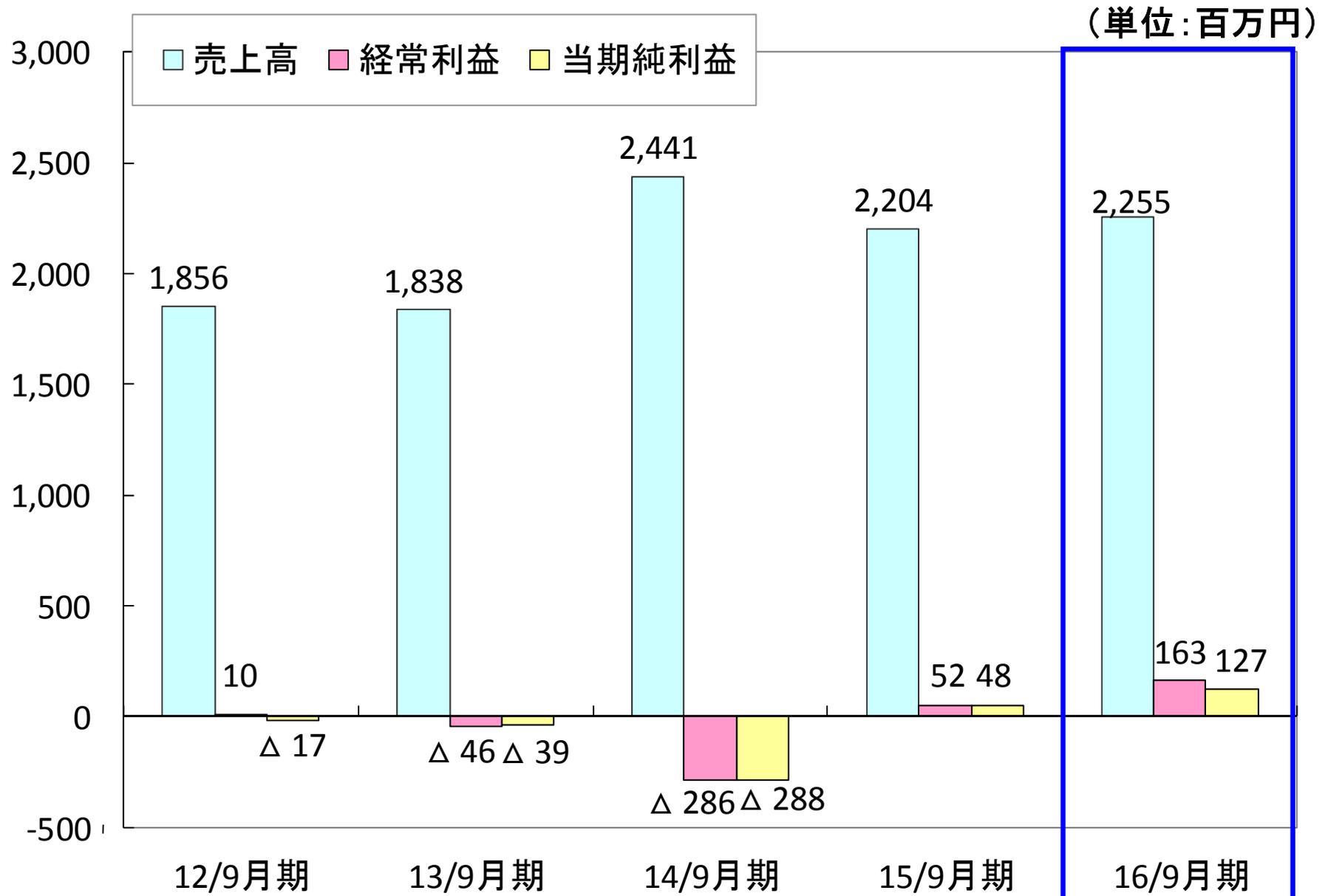
【IRに関するお問い合わせ先】

経営企画室 IR担当

電話 : 03-5649-2100

E-Mail : ir@afs.co.jp

2016年9月期 決算概要



■徹底した粗利益ベースの営業組織に再編

(単位：百万円)

	16/9月期			15/9月期		コメント
		構成比	対前年同期 増減率		構成比	
売上高	2,255	—	+2.3%	2,204	—	粗利の低いシステム機器の販売に関しては、プッシュ型営業をやめ、「 飲食店経営管理システム® 」のパッケージ販売に集中
売上原価	1,494	66.3%	△1.1%	1,511	68.6%	低粗利のシステム機器販売の抑制で原価が低下
売上総利益	760	33.7%	+9.8%	692	31.4%	高粗利のパッケージ「 飲食店経営管理システム® 」で、粗利回復
販管費	568	25.2%	△9.6%	629	28.6%	今期も幹部倫理/理念研修等を積極的に実施
人件費	330	14.7%	+2.2%	323	14.7%	各部署、中途・新卒者の積極採用で、若返りを図ると共に、今後の人材育成に集中
その他	238	10.6%	△22.2%	305	13.9%	販促、人材・研修以外の経費の絞り込みを実施
営業利益	191	8.5%	+204.0%	63	2.9%	高粗利「 飲食店経営管理システム® 」効果で利益が改善
営業外収益	0	0.0%	△63.9%	1	0.1%	
営業外費用	29	1.3%	+140.4%	12	0.5%	
経常利益	163	7.2%	+208.5%	52	2.4%	
社員数	103名		+9.6%	94名		

■利益剰余金が大幅プラスに

(単位：百万円)

主な勘定科目	15/9月期	16/9月期	増減額
流動資産	1,021	1,035	14
固定資産	524	687	162
(資産合計)	1,546	1,723	177
流動負債	996	1,022	26
固定負債	108	132	23
(負債合計)	1,104	1,154	49
1. 資本金	537	537	—
2. 資本剰余金	143	143	—
3. 利益剰余金	8	135	127
4. 自己株式	△248	△248	—
(純資産合計)	441	568	127
(負債・純資産合計)	1,546	1,723	177

■営業キャッシュフローが昨年の2倍弱の1億7600万円に

(単位：百万円)

主な項目	16/9月期	増減額	15/9月期	コメント
営業活動	176	+ 82	94	主なものは、当期純利益、減価償却費、売掛金など
投資活動	△234	△ 96	△138	主なものは「 飲食店経営管理システム® 」開発費、DC関連費用など
財務活動	△11	+ 97	△108	
現金及び現金同等物の増減額	△69	+ 83	△153	
現金及び現金同等物の期首残高	299	△ 153	452	
現金及び現金同等物の期末残高	229	△ 69	299	

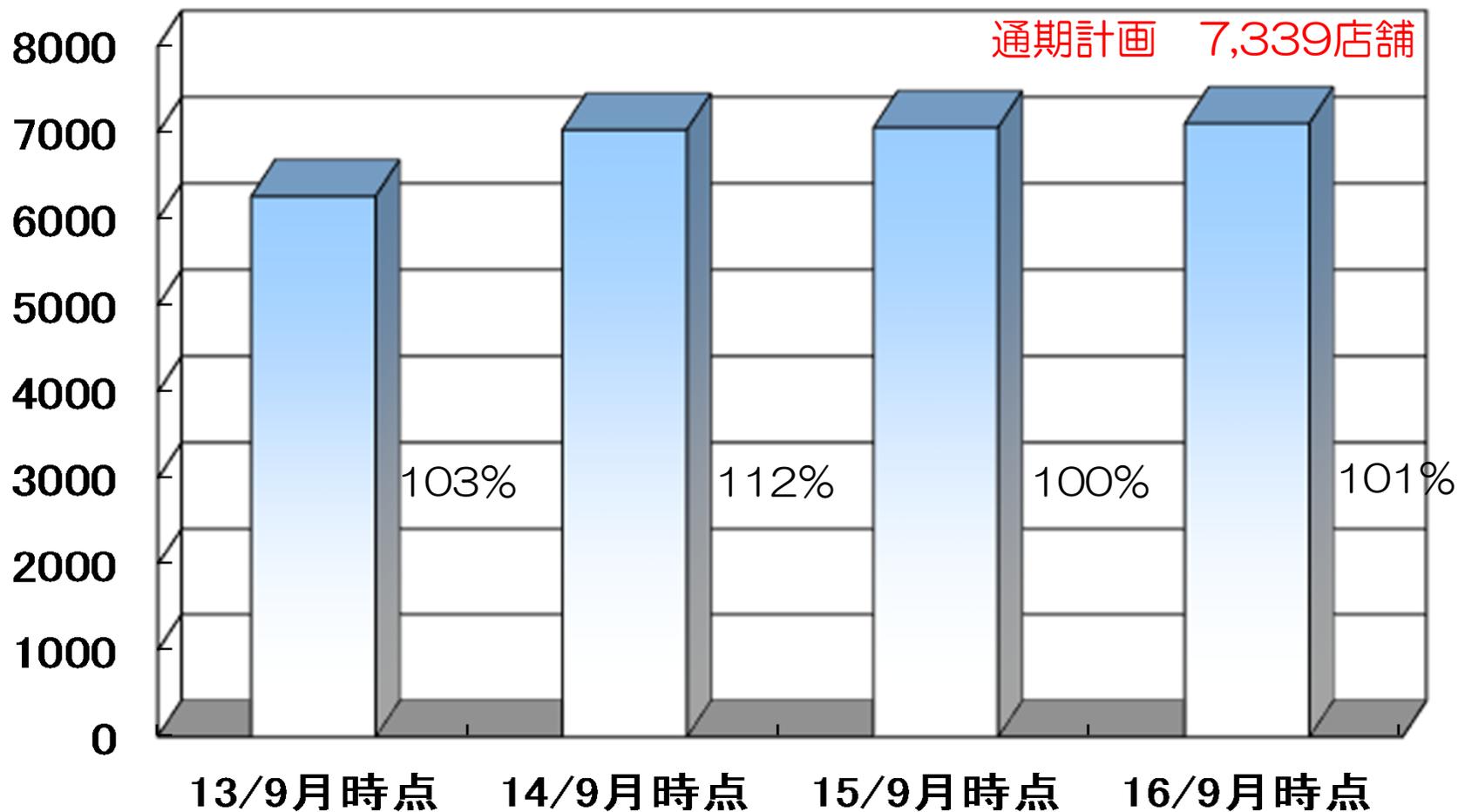
■粗利の低い、システム機器販売のプッシュ型営業をやめ、収益を改善

(単位：百万円)

主な 事業セグメント	16/9月期			15/9月期		コメント
		構成比	対前年同期 増減率		構成比	
ASPサービス 事業	1,099	48.7%	+10.3%	996	45.2%	「飲食店経営管理システム®」販売と ASP基幹業務サービス月額料
システム機器 事業	1,028	45.6%	△3.9%	1,069	48.5%	プッシュ型の新規営業を抑制 基本既存顧客の出店対応に集中
周辺サービス 事業	128	5.7%	△6.8%	137	6.2%	周辺機器においても、新規を抑制 既存顧客の出店のみに対応
合計	2,255	—	+2.3%	2,204	—	—

■ A S P 基幹業務サービス事業 – サービス提供店舗数の推移

(単位：店舗数)

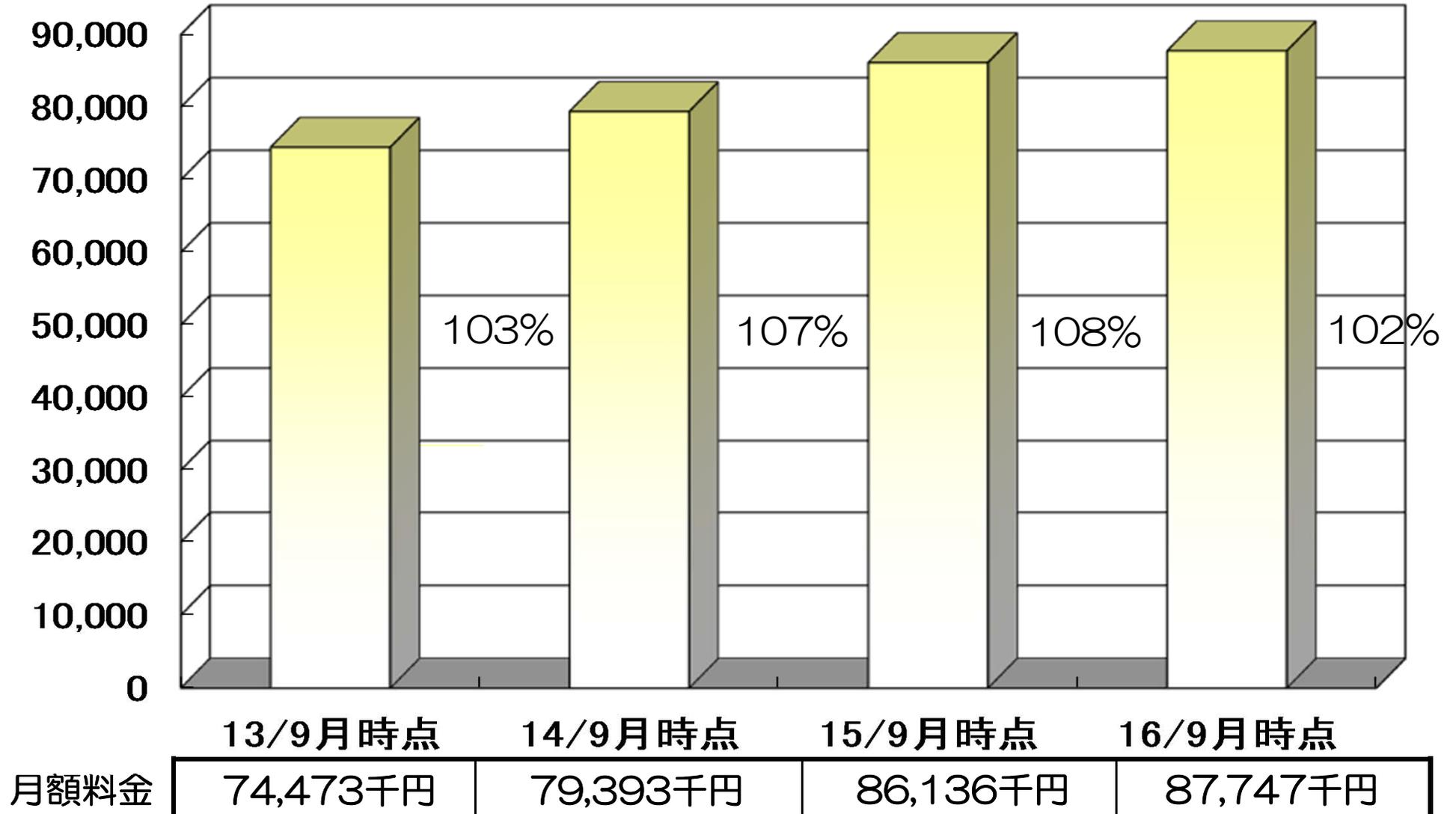


サービス提供数
契約企業数

	13/9月時点	14/9月時点	15/9月時点	16/9月時点
サービス提供数	6,270店舗	7,039店舗	7,067店舗	7,115店舗
契約企業数	289社	282社	282社	276社

通期計画 85,000千円
(単位：千円)

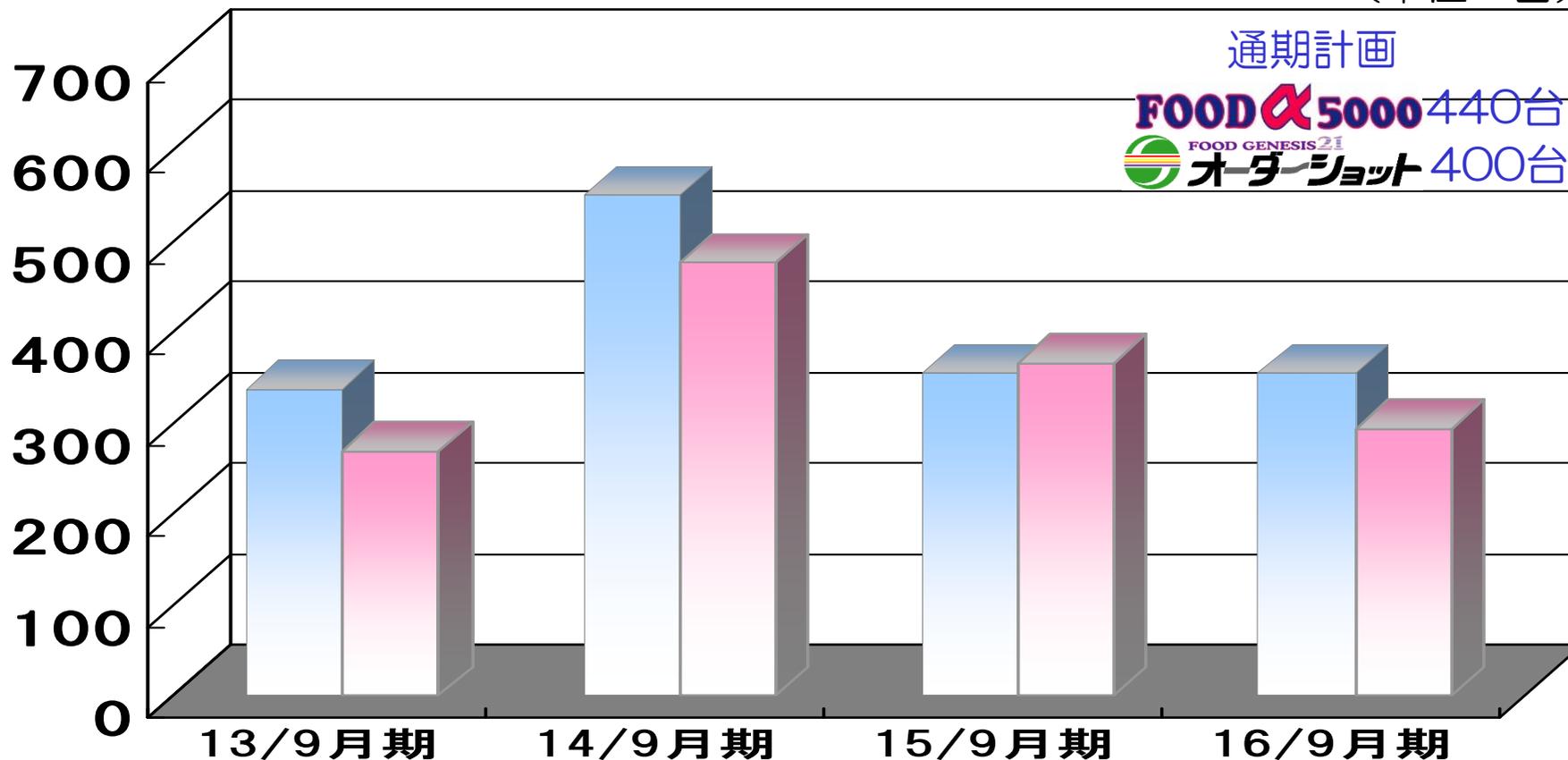
■ASP基幹業務サービス事業 - 月額料金の推移



■システム機器事業 —POSシステム(FOOD&5000)

FOOD GENESIS 21 **オーダーショット**の販売台数(FOOD GENESIS 21 **テーブルショット**を含む)

★粗利確保を優先し、新規プッシュ営業抑制で計画は下回ったが、全社粗利は改善★ (単位：台)



FOOD&5000台数
FOOD GENESIS 21
オーダーショット台数

13/9月期	338台	551台	355台	424台
14/9月期	269台	477台	366台	294台

2017年9月期 事業戦略

- ◆システム機器とパッケージ販売のバランスで、**営業利益率20%**の早期達成を目指す
- ◆ASP基幹業務サービスと、「**飲食店経営管理システム®**」パッケージ融合サービス、「**自動発注システム**」で、比類ない業界専用システムサービスでの大幅月額増を推進
- ◆システム機器は、更なる独自共通部品化、調達が多様化による、原価低減&システム機器製品のラインナップ化を推進

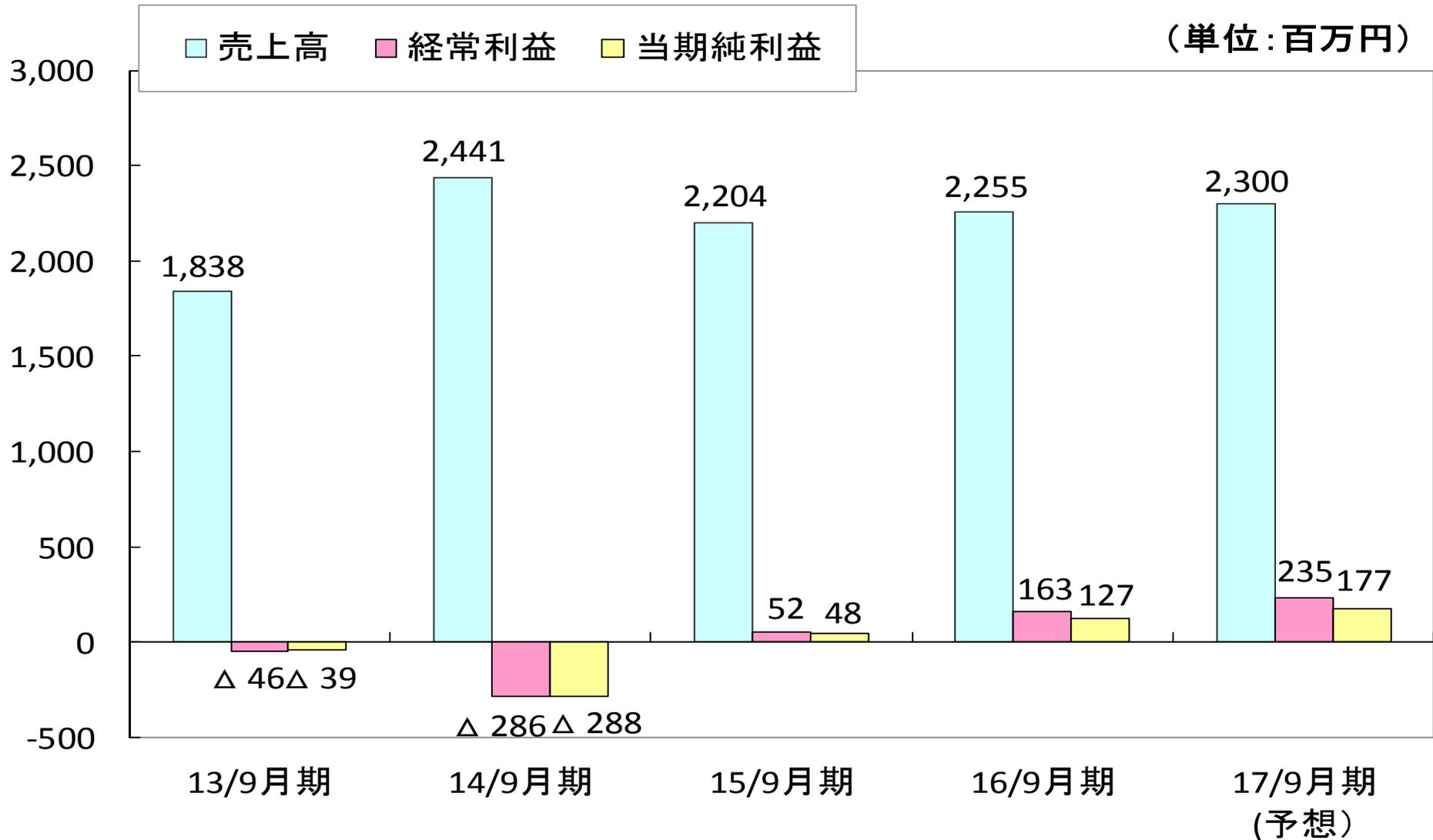
(単位：百万円)

主な勘定科目	17/9月期 (計画)			16/9月期	
		構成比	対前年同期 増減率		構成比
売上高	2,300	—	+2.0%	2,255	—
営業利益	260	11.3%	+35.6%	191	8.5%
経常利益	235	10.2%	+43.9%	163	7.2%
当期純利益	177	7.7%	+39.1%	127	5.6%

- ◆ 今期も引き続き、第1四半期となる10月～12月の特に11月～12月は、外食企業の繁忙期の為、粗利率の高い「**飲食店経営管理システム®**」の導入が少なく、売上、利益共に、他の四半期と比較して、低い進捗率となる予定。
- ◆ この時期に導入が多い「**飲食店経営管理システム®**」の事業所給食向けシステム(オプション)ではあったものの、見込み客の発掘と、栄養計算周辺の開発遅れにより、今期も導入案件が少ない状況。
(単位：百万円)

主な勘定科目	17/9月期 (計画)				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	通 期
売上高	500	540	610	650	2,300
営業利益	40	48	80	92	260
経常利益	32	41	74	88	235
当期純利益	24	31	55	67	177

■ 機器販売とソフト販売のバランスをとり、近年最高の利益を更新



- ◆ASP／クラウド型基幹業務サービスは、「基本サービス」のみに集中
- ◆「**飲食店経営管理システム®**」クラウド型の市場投入で、「食」のあらゆる業種／業態への新規顧客の獲得　＋中堅以上のチェーンの獲得も可能となりました。
- ◆低粗利商品(特に周辺機器)の販売政策の、更なる見直し→システム機器製品に拡大
(単位：百万円)

主な事業セグメント	17/9月期（予想）			16/9月期	
		構成比	対前年同期 増減率		構成比
ASPサービス事業	1,150	50.0%	4.6%	1,099	48.7%
システム機器事業	1,050	43.5%	2.1%	1,028	45.6%
周辺サービス事業	100	4.3%	-21.9%	128	5.7%
合計	2,300	—	2.0%	2,255	—

- ◆経費の効率的配分を継続、機器販売のプッシュ型営業はやめ、大型展示会出展/販促費へ費用を配分
- ◆システム機器と、高粗利の「**飲食店経営管理システム®**」のバランス販売で、全体としての高粗利体質に
(単位：百万円)

	17/9月期 (予想)			16/9月期		コメント
		構成比	対前年同期 増減率		構成比	
売上高	2,300	—	+2.0%	2,255	—	売上高増よりも、粗利とのバランス販売に集中
売上原価	1,450	63.0%	-3.0%	1,494	66.3%	システム機器販売の構成比低下により、原価低減
売上総利益	850	37.0%	+11.7%	760	33.7%	
販管費	590	25.7%	+3.7%	568	25.2%	
人件費	350	15.2%	+5.8%	330	14.7%	新卒・中途者の積極採用及び、定期社員研修の充実化
その他	240	10.4%	+0.8%	238	10.6%	経費の効率配分で、必要販促費を増額
営業利益	260	11.3%	+35.6%	191	8.5%	「 飲食店経営管理システム® 」販売比率増で収益改善
営業外収益	0	—	—	0	0.0%	
営業外費用	25	1.1%	-14.1%	29	1.3%	
経常利益	235	10.2%	+43.9%	163	7.2%	近年最高益を継続
社員数	108名		+4.9%	103名		

①現行製品等の継続的強化と「**飲食店経営管理システム®**」販売に集中

代理店政策の強化により、早期のシェア拡大を目指す

②新データセンターの建設竣工 日本一災害時に強いセンターへ

新基準のISO27001取得、更新で更なる安心／安定の強化

③新データセンター完成に伴い、外食向け決済サービスを本格化

LINE Payをはじめ、今後のインバウンド増に向けた決済を追加

④自前ネットワークによる中途・新卒採用、社内研修制度の充実化 継続

新サービス・製品拡大に対応した、技術/営業の全社一斉研修を定期化

⑤ソフト／サービスの海外展開を模索し、サービスの選定に着手

次の成長、海外進出を目指し「**飲食店経営管理システム®**」多言語化に着手

2017年度～ 中期経営計画の概要

◆売上高よりも、利益率の改善を優先した企業体質の強化に重点を置いた3ヶ年計画を継続。2019年以降は、売上規模の拡大と、絶対利益額拡大を計画予定

(単位：百万円)

主な勘定科目	16/9月期	17/9月期	18/9月期	19/9月期
	実績	計画	計画	計画
売上高	2,255	2,300	2,500	2,700
営業利益	191	260	340	400
経常利益	163	235	315	375

■外食ウルトラ統合サービス「FOOD GENESIS | S」は
店舗システム機器/基幹業務システム/We b集客支援サービスを1社で手掛ける、当社ならではの業界初の周辺統一元管理サービス

●+「飲食店経営管理システム®」の提供と融合で、“食”企業のすべての業種/業態に対応できるようになった●
+クラウド対応で、中堅以上のチェーンまでのすそ野拡大へ **FOOD α 5000**の決済端末に新たに「LINE Pay」決済を追加

■店舗

チェーン各店で情報共有

予約顧客情報 Handy shot は、1台8役の超7in7端末



ハンディへの表示が可能

利用実績管理

入金・決済・ポイント処理・顧客購買情報交換

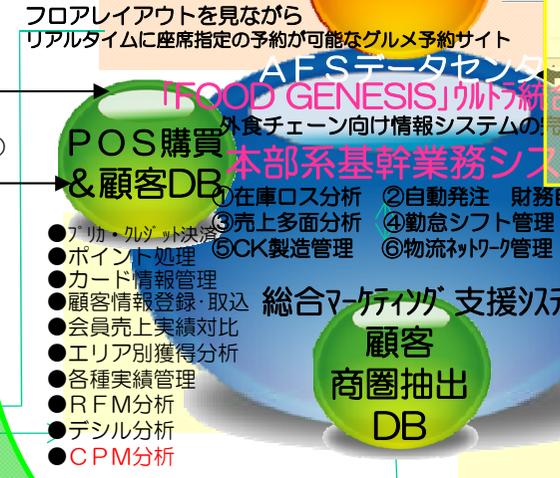


顧客検索も可能 (カード不携帯やVIP顧客への対応)



宅配伝票支援システム

- 予約注文受付(CTI対応)
- 調理指示書
- 配送処理
- 顧客情報管理(履歴)
- 実績集計
- DM抽出・発行
- 売掛管理
- 日別/席別予約一覧
- 予約台帳管理
- 顧客情報検索
- 利用実績/履歴表示
- テイクアウト予約管理
- デリバリー予約管理



外食企業に対して、
当社データセンター
で、決済を取りまと
める機能を提供。



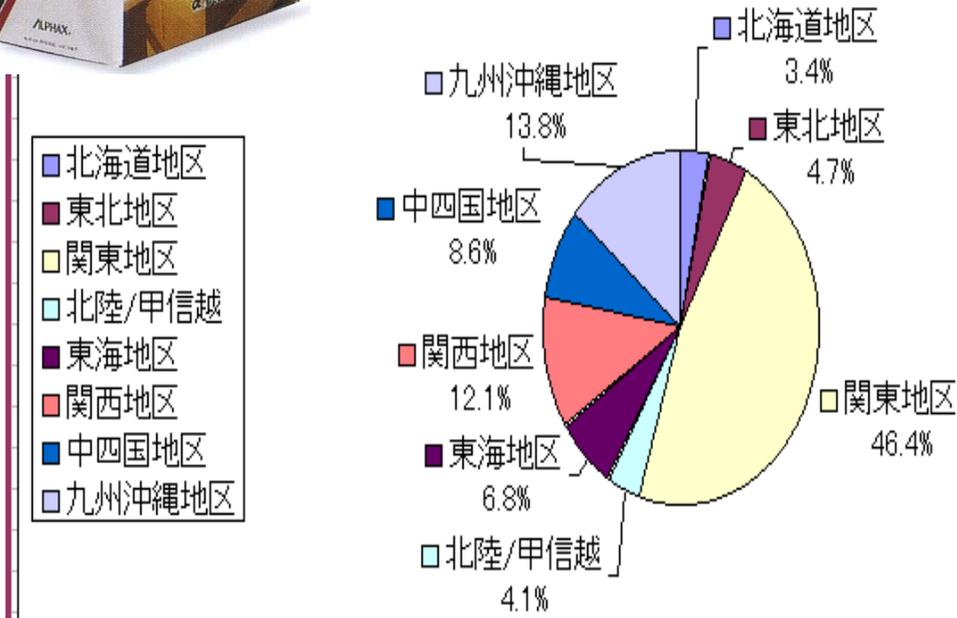
■CK・物流/仕入ネットワーク

- 自動発注データ受入
- 在庫管理(基準在庫)
- 加工品・リードタイム
- 製造指示・ピッキング表
- 産地情報・アレルギー
- JAN/ITF・電子請求書
- 単価切替管理
- 物流側自動発注

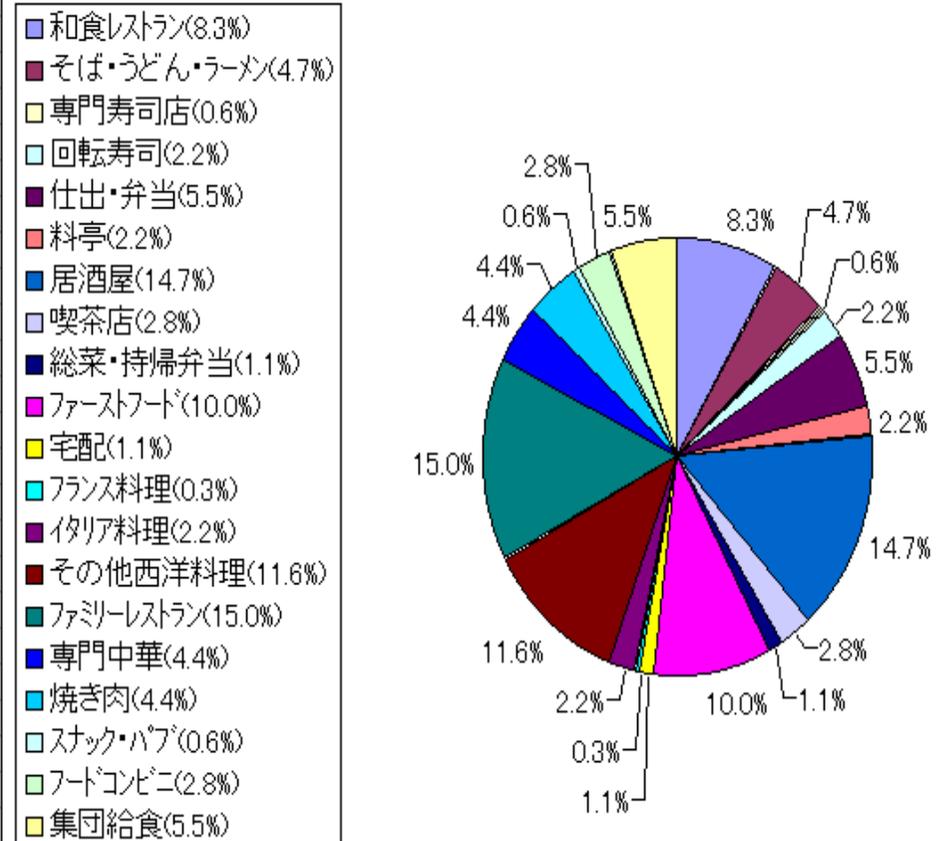


◆ 30年前、発売後実質5年間で、国内1500社、18000店舗に急拡大◆
 “食”業界の情報システムに革命をもたらしました。(大ベストセラー、一大ブームに)
 現在でも、約100社1000店舗が使用中 → 2年以内の入替え

AFS全国ユーザーMAP(2001年3月末現在)



AFSユーザー店舗業態分布(全18050店 2001年3月末現在)



「飲食店経営管理システム®」は、当時のパソコンの容量/スピードが、システムに追いつかず、残念ながら実質1995年から販売を停止していました。

今期以降の営業推進策①

◆新規受注獲得の為、積極的な販売推進への予算配分◆

- ・第14期まで、積極的に出展していた”食”の大型展示会に、出展再開→**継続**
- ・マーケティング/営業推進本部再編成により、広告宣伝の出稿も再開→**継続**

■すでに2016年10月17日付 日経MJに全面カラー広告を出稿 ■ →2017年5月下旬(外食5月号 特集号)にも全面カラー広告を継続出稿予定

25年前、あっという間に業界ベストセラーとなった「飲食店経営管理システム」が、2016年10月17日付日経MJに全面カラー広告を出稿。外食IT投資の本質を追究した「食材ロス削減の機械的追放」「自動発注システム」が、20年ぶりに復活！「食」の情報システムに革命をもたらした「飲食店経営管理システム」が、20年ぶりに復活！

クラウド対応版新登場!

全国続々と導入・稼働開始中
その導入効果に驚愕の声!
弊社「飲食店経営管理システム」は、2016年7月より、稼働中中です。

●豊富なオプションと適用業種
店舗のシステム、設備はもたらぬ、弁当・仕出し屋、専売店、学校、病院給食など各業種への対応が可能です。CK・物流センターなどの、業種・加工品に合わせたシステムも構築可能となります。
PC・タブレット・スマホ対応も可能。

クラウド対応版新登場!
新サービス(デジタルメニューブック) クラウドサービスで登場!
スマートフォンやタブレットが簡単に導入可能。すべての端末(PC/注文端末/タブレット/専用機/タッチパネル/タッチスクリーン)がクラウドサービスで登場。導入が簡単で、導入後のメンテナンスも簡単。導入後のメンテナンスも簡単。導入後のメンテナンスも簡単。

3年連続 シェアNo.1
外食チェーン向け統合業務管理システム

「飲食店経営管理システム」が最も推奨し実現する、高度な自動発注機能

自動発注セミナー全国開催中
11月29日(水) 12月1日(金) 12月2日(土) 12月3日(日)

Produced by Alphax Food System Co.,Ltd. <http://www.afs.co.jp/>

ALPHAX FOOD SYSTEM 飲食店経営管理システム

TEL: 0120-149104 F-mail: info_s@afs.co.jp

クラウド対応
テーブルショット
ソフトの
市販品対応

新規出展

ホスピタリティと“フードサービス”の商談専門展示会

★45★ 国際ホテルレストランショー
★38★ フード・ケータリングショー
★17★ 厨房設備機器展

2017年 2月21日(火)~24日(金)
10:00~17:00(最終日16:30まで)

会場 東京ビッグサイト
(有明・東京国際展示場) 東展示棟

2017年 1月18日(水)~19日(木)
10:00~17:00 池袋サンシャインシティ文化会館

2017年 2月7日(火)~8日(水)
10:00~17:00 大阪南港ATCホール

外食ビジネスウィーク 2017

第12回 ラーメン産業展 NEW 第1回 洋食レストラン産業展
第8回 そば・うどん産業展 NEW 第1回 ホテル・旅館産業展
第10回 酒造産業展 NEW 第1回 飲食店経営支援展
第5回 カフェ・喫茶産業展

2017/ 8/29(火) 30(水) 31(木) 10:00~17:00 会場:東京ビッグサイト

フードシステムソリューション2017

9月13日(水) 15日(金) 東京ビッグサイト 東ホール

www.f-sys.info

第14回 パテ・スイーツ・ベーカリー展
Dessert Sweets & Bakery Festival 2017

2017年 4月12日(水)~14日(金) 東京ビッグサイト 東1・2・3・4ホール

■新規1展を含め、上記大型展示会、すべてに出展予定■

◆「飲食店経営管理システム®」と「FOOD GENESIS」の融合サービスで比類ない専門性を追求◆

新規顧客の拡大

既存顧客囲い込み

ASP／クラウド型 基幹業務サービス事業

- ①新データセンター完成告知で積極的受注
- ②日本一の安全性アピールで大手受注も
- ③ISO・オフグリッドの高技術をアピール

- ①標準サービスに徹し、粗利率の改善
- ②追加サービスの投入による月額サービス増
- ③他社周辺サービスとの接続による拡大

「飲食店経営管理システム®」



基幹業務パッケージシステム販売事業

- ①あらゆる業種の“食”企業へのアプローチ
- ②全国セミナー/大型展示会販売を継続
- ③高粗利の為、全国代理店網の早期構築
- ④マルチベンターPOS集信化で、共創未来
- ⑤食専門コンサルタントへのアゲミック価格で販売促進

- ①過去1500社18000店舗への再アプローチ
- ②現使用中の100社1000店舗への入替推進
- ③ASPサービス顧客への追加アプローチ
- ④「自動発注システム」の追加アプローチ
- ⑤ASP型サービスとの融合サービス推進

システム機器事業&周辺機器サービス事業

- ① **FOOD&6000** の市場投入で受注拡大
- ② 新型ハンディ (Handy shot) での
新テーブルオーダー他、追加機能リリース

- ① **FOOD&6000** の入替促進
- ② 新型ハンディ (Handy shot) の
新テーブルオーダー他、追加機能の受注

◆ASPサービス事業・基幹パッケージ事業・店舗システム機器事業双方向からアプローチ◆

■外食ウルトラ統合サービス「FOOD GENESIS」機能を完全補完■

【”食“産業全体がマーケット】



◆ 外食業界上位300社から、成長前の小規模店多業種もターゲットへ ◆

「飲食店経営管理システム®」は、マルチベンダーパッケージ 従来の競合会社へも卸販売し、「共創未来」関係に

◀... 本部側基幹業務システム (ソフト) 店舗側システム機器 (POS/OES) ... ▶



